



第36号

スマイル

平成28年12月22日
徳島県立ひのみね支援学校
地域支援課

～子どもたちが学校，地域で笑顔で輝けるように～



夏のわくわく教室，開催しました！

今年で7回目になる「夏のわくわく教室」を7月22日（金）に開催しました。今年
は県内の3～5歳の8名の子どもたちが遊びに来てくれました。中には「今年で3回目
の参加です」という子もいて、「夏のわくわく教室」が少しずつ地域にも根付いてきた
ことを感じさせてくれました。

さて，わくわくタイムの初めにふれあい遊びで担当の教員とふれあった後は，3班に
分かれてそれぞれのコーナーを回りました。プレイルームでは，板ブランコやトランポ
リンなど体を動かす遊びをしました。大きく揺らしてもらうのが好きな子，小さな揺れ
が心地いい子とさまざまで，子どもの笑顔に保護者の方とわれわれ教員もつられて笑顔
になっていました。また，絵本コーナーでは，絵本に出てくる動物に扮した教員に興味
津々の子どももいました。「だるまさんが」の絵本では，電子黒板にそれぞれのページ
が映し出されて，子どもたちにもスイッチを押してお話を読み進めてもらいました。そ
して，スヌーズレンのコーナーでは，ウォーターベッドでゆったりと過ごしたり，バブ
ルチューブの光にうっとりとして見とれていたり，ゆっくりとした時間の中で，大人も子
どもも思い思いにリラックスしていました。

それぞれのコーナーを回り終わると，最後はみんなで終わりの会。みんなに修了メダ
ルが授与されました。そして，本校の音楽科の教員による歌のプレゼントも！楽器の生
演奏の迫力に，子どもたちみんなが聴き入っていました。

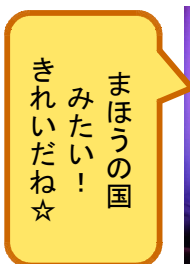
参加してくれた子どもだけでなく，本校の教員も「わくわく」した時間を過ごすこと
ができました。来年もまた一緒に遊びたいと思う「夏のわくわく教室」でした。



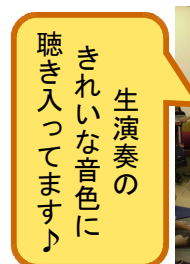
ゆらゆら☆☆☆
気持ちいいかな？



どんな動物が
出てくるかな？



まほうの国
みたい！
きれいだね☆



生演奏の
きれいな音色に
聴き入ってます♪



進路情報

～保護者施設見学会～



10月24日（月）に、阿南市那賀川町にある「がんばれる作業所」を訪れ、見学を行いました。7名の保護者が参加しました。生活介護、就労継続支援B型に対応した施設で、見学時には増築を行っており、今後活動スペースが広がるという話を伺いました。参加された保護者からは、「施設を見学して参考になった」という感想が聞かれ、貴重な見学会となりました。

また、施設見学会での話し合いから、12月8日（木）には、「がんばれる作業所」の職員さんに本校の見学にも来ていただき、授業や医療的ケアの様子を見ていただく機会を持つことができました。



車椅子対応送迎車を見学しました。



職員の方から説明を受けたり、質問に答えていただいたりしました。

【 介助用のグローブ ～ほんの少しの工夫で～ 】

身体が大きくなると、体の向きを変えようと思った時や背中や臀部を浮かしてさすってあげたい時に、背面に手を入れることも難しくなってきます。その時に負担なく手を差し入れることができる介助用のグローブがあります。商品で販売されているものは、各メーカーでたくさんあるようですが、100円ショップで買えるナイロンの巾着を代用して似たものを作ることができました。このグローブのおかげで、臥位で過ごすことが多いお子さんの背中を浮かしたり、こまめにさすって除圧することができるようになりました。ちょっとした工夫で生活が快適で豊かになることを知りました。

※学校にいくつかありますのでご家庭で試してみたい方がいらっしゃれば、担任に声をかけて下さい。

【食事に関するグッズの紹介】



「はしぞう」「口腔ケアスポンジ」「グリップ」

学校には、食事に関するグッズがいくつかあります。他にもありますので、試してみたいものがあればご相談ください。